



PDF編集機能を活用して業務のデジタル化を推進

PDF編集機能 - 紹介資料

キングソフト株式会社

confidential



contents

1. WPS Cloud Proとは
2. WPS Cloud Pro のPDF編集機能
3. PDF編集機能 一覧
4. PDF編集機能 紹介
5. 利用シーンのご紹介
6. WPS Cloud Pro PDF編集機能の特長
7. お問い合わせ

WPS Cloud Proとは

WPS Cloud Proは、オフィス互換ソフトとクラウドストレージが1つになった次世代のクラウド型ソリューションです。

WordやExcelなどMicrosoft Officeファイルと高い互換性を持ったオフィスソフトに加えて、1ユーザーあたり100GBのクラウドストレージをご利用いただけます。

マルチデバイスでの利用に対応しているため、PCはもちろん、タブレットやスマートフォンからでもご利用いただくことが可能です。



オフィスソフト



文書作成



表計算



スライド作成



クラウドストレージ



100GB/1ユーザー

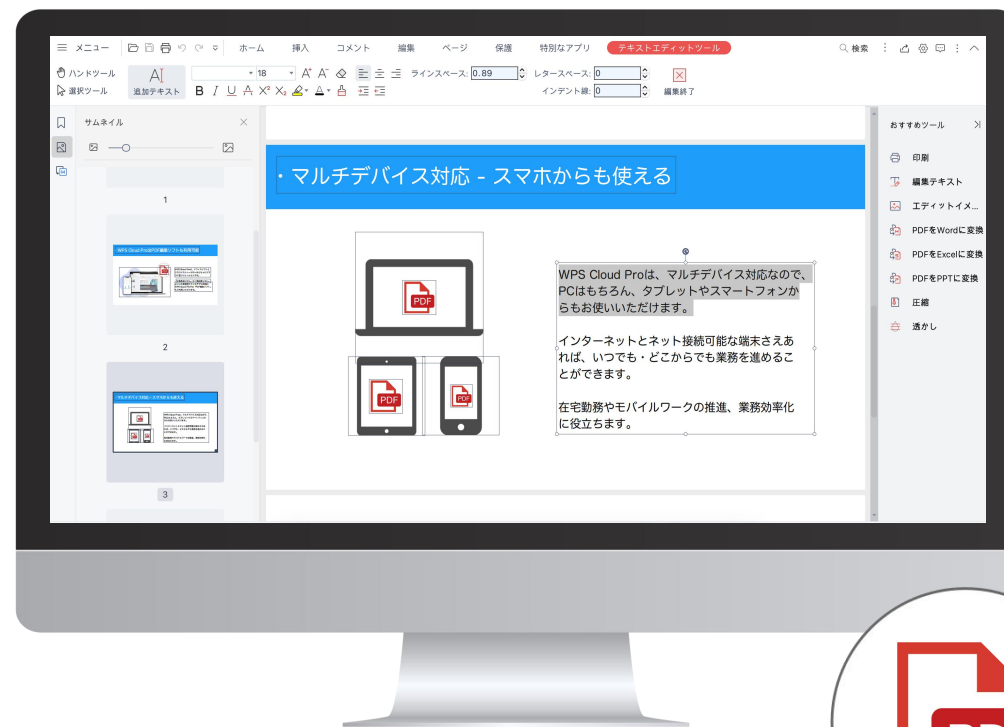
※こちらの資料はWPSのスライド作成ソフトを使って作成しています

WPS Cloud ProのPDF編集機能

WPS Cloud Proは、PDF編集機能も標準搭載しています。

PDFファイルの新規作成や編集といった基本的な編集機能のほか、オフィスファイルや画像ファイルをPDFファイルに相互変換する機能も備えています。

一般的には、専用ツールを別途購入しなければ使うことができないPDF編集ツールですが、WPS Cloud Proであれば、オフィスソフトやクラウドストレージと合わせてご利用いただくことができます。



PDF編集 操作画面イメージ

PDF編集機能 一覧

WPS Cloud ProのPDF編集機能では、主に以下の機能をご利用いただくことができます。

操作系

・ PDF ファイルの閲覧

・ PDF ファイルの編集

・ PDF ファイルの作成

・ PDF ファイルの圧縮

・ PDF ファイルの結合

・ PDF ファイルの分割

変換系

・ PDF から DOCX 変換

・ PDF から XLSX 変換

・ PDF から PPTX 変換

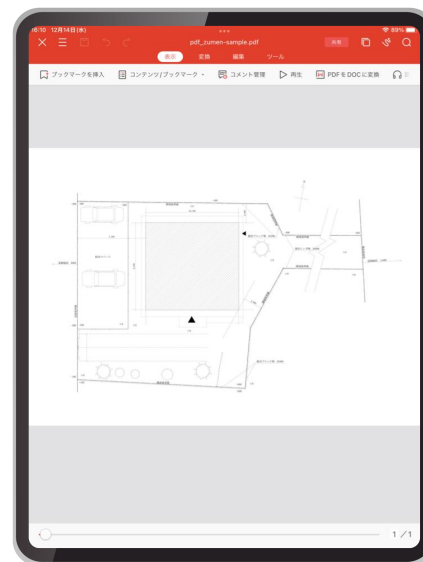
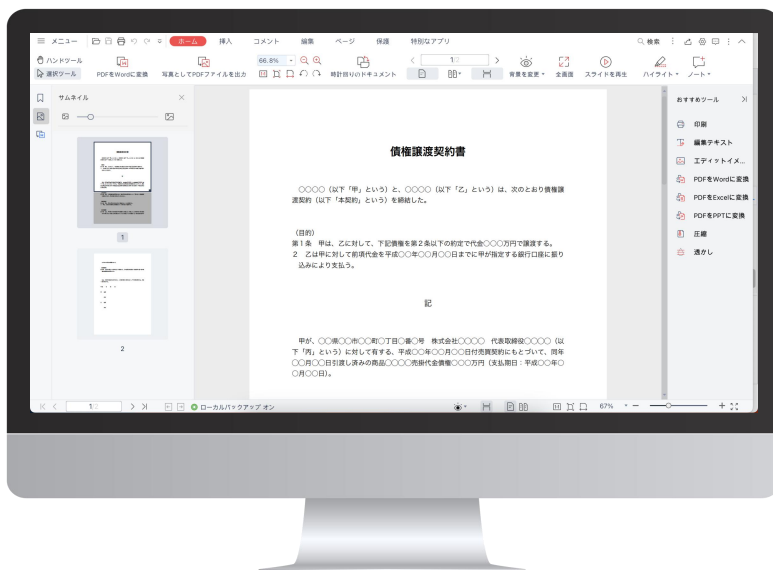
・ ドキュメントを PDF に変換

・ PDF ファイルを画像に変換

・ 画像から PDF 変換

PDF編集機能 紹介

次ページより、PDF編集機能でご利用いただける機能について、PCとタブレット別でいくつかピックアップし、実際のご利用イメージとともに詳しくご紹介します。※各機能はPC・タブレットの両方でお使いいただけます。



次のページから詳しく紹介

文字入力（テキスト挿入・ノート）



PC

「文字入力」機能では、PDFにテキストを入力することができます。「テキスト挿入」機能はPDFファイル自体に書き込みが行えます。「ノート」機能はマウスホバーによってテキストエリアが表示される文字入力機能です。担当者のメモ書きや、資料へのコメント書き込みなどに役立ちます。



ページ編集（削除・並べ替え）



PC

「ページ編集」機能では、PDFファイルの各ページを削除したり並べ替えたりすることができます。「いないページを削除したい」、「資料の順番を入れ替えたい」といったときに便利です。「ページ番号」や「ヘッダー・フッター」を設定することもできます。



ファイル変換



PC

PDFファイルを、DOCXやXLSX、PPTX、JPEGなどのデータ形式のファイルに変換することができます。「PDFの資料をPPTXで作り直したい」「PDFでもらったファイルを画像に変換して他の資料に使いたい」といったときに役立ちます。

DOCX

コンセプト	人々の働き方を変え、従来の仕事の在り方を変える
企画の背景/ 現状分析	
企画の目的	

相互変換

PDF

コンセプト	人々の働き方を変え、従来の仕事の在り方を変える
企画の背景/ 現状分析	
企画の目的	

ファイル暗号化



PC

PDFファイルを暗号化することができます。暗号化によって「ファイルのオープン」と「ファイルの編集」といった2種類の操作に対して、パスワード認証を設定することが可能です。「ファイルの編集」操作に対しては「印刷」や「コピー」など、より細かな操作ごとに制限をかけることもできます。



署名



PC

「署名」機能では「文字入力」「画像」「フリーハンド書き込み」といった3種類の方法で、署名を登録することができます。登録した署名はワンクリックで判子のように署名を押すことができます。ワークフローの電子化などに役立ちます。

署名

PDF署名

文字入力

画像

フリーハンド

承認者コメント	課長	部長	社長
	承認		



タブレット

文字編集（ハイライト・取り消し線）

タブレットの「文字編集」機能では、指でなぞるだけで「ハイライト」や「取り消し線」を引くことができます。特に注目しておいて欲しい箇所を示すときや、文書に校正指示を出したいときに役立ちます。

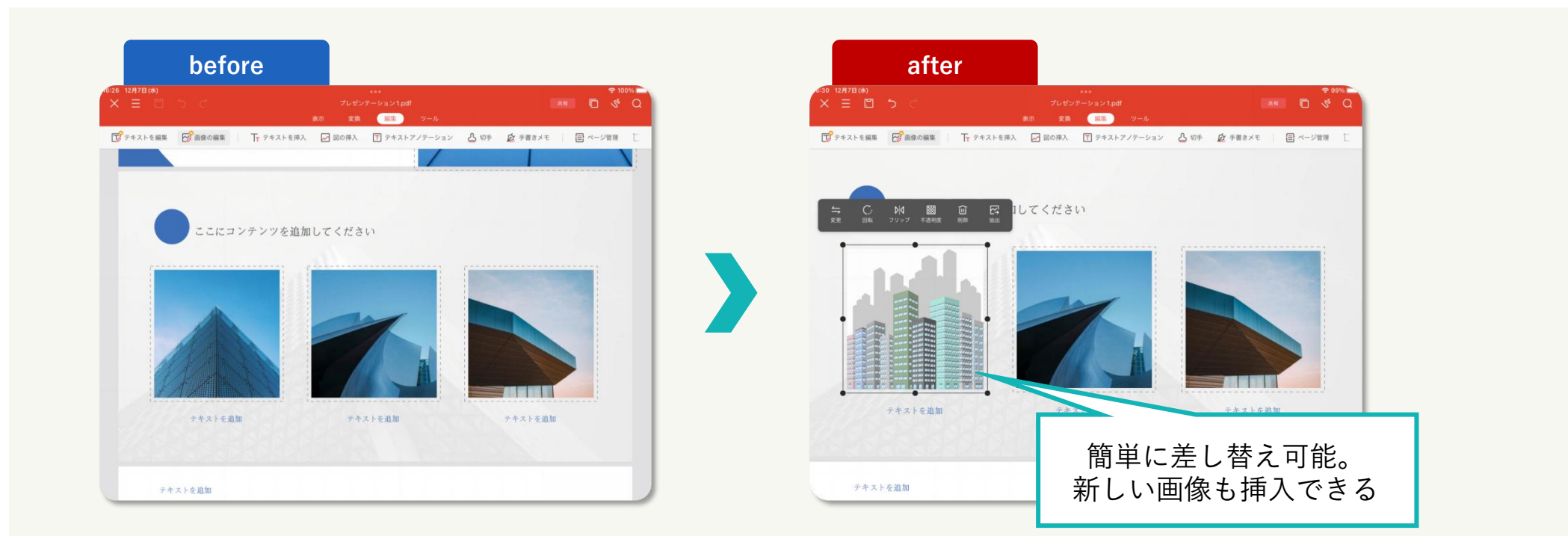




タブレット

画像の挿入・差し替え

「画像の挿入」や「画像の差し替え」といった操作が簡単に行えます。ローカルに保存された画像はもちろん、クラウドストレージ内にある画像も参照することができます。

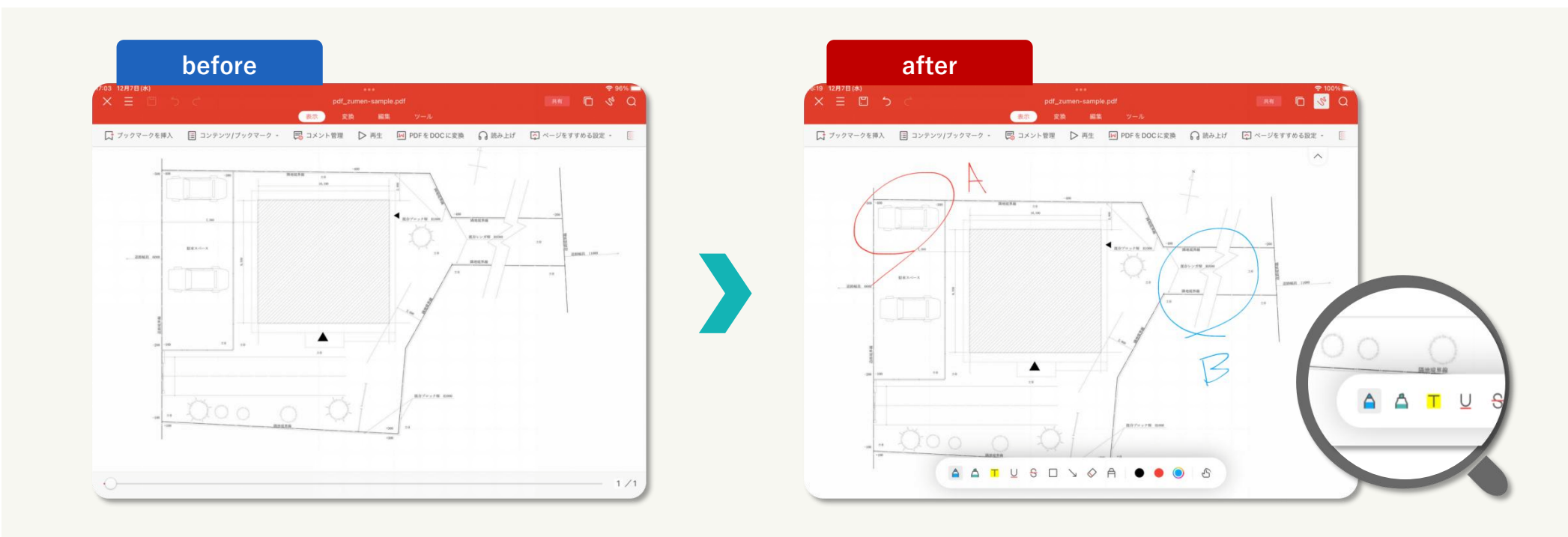




タブレット

フリーハンド書き込み

PDFファイルに対してフリーハンドで書き込みを行うことができます。線の色や太さは変更が可能であり、蛍光ペンのようなタッチで描画することもできます。図面に指示やメモを素早く直接書き込みたいときなどに役立ちます。



利用シーンのご紹介

WPS Cloud Pro PDF編集機能がビジネスのどのようなシーンで活用できるのか？
具体的なご利用シーンを3つご紹介します。

シーン01



外出中やテレワーク時の書類承認

シーン02



タブレットを使う現場での作業指示

シーン03



クライアントとの協業・情報共有

外出中やテレワークでも、 署名機能とクラウド共有で判子レスな書類承認。

WPS Cloud Proはインターネットとネット接続可能なデバイスさえあれば、いつでも・どこからでも使えるので、外出先のカフェやテレワーク中の自宅からでも、PDF編集機能を使って、書類の確認や承認の作業が行えます。

「署名」機能を活用すれば、部下から提出された見積書の承認押印もワンタップで簡単に可能。

クラウドでリアルタイムに共有できるため、メールの往復は不要です。書類の承認をもらうためだけに出勤することなくなり、無駄な移動時間が減って業務を効率よく進めることができます。



外出中、部下が提出してきた見積書のPDFをタブレットでチェック！「署名」機能を活用して簡単押印。

現場での作業中、図面に直接指示を書き込んでスピーディな連携を実現。クラウドで最新情報を共有。

現場での作業中、PDFの図面をもとに関係者と連携を取りたいとき、WPS Cloud ProのPDF編集機能を使えば図面に直接指示を書き込めるので、スピーディな連携が行えます。

また、ファイルはクラウドで常に最新の状態に同期されているため、リアルタイムな情報共有も可能。

書き込み方法は「テキスト入力」や「フリーハンド」、「ハイライト」や「コメント」など様々な方法から、現場の状況に合わせて適する手段が選べます。テキストで伝えるのが難しい場合でも「画像の挿入・差し替え」機能を使えば、視覚的な情報共有も可能です。



PDFの図面にフリーハンドで直接指示を書き込みクラウドでリアルタイムに情報を共有できる！

PDFをベースにディスカッション。 クライアントや取引先とスムーズな意思疎通が行える。

クライアントや取引先と資料を共有しながら仕事を進めるときも、WPS Cloud Proがあれば、PDFに意見や感想を直接書き込んで、資料をベースにスムーズなディスカッションができます。

また社外のユーザーに対しても、アクセス権限を解放することでクラウドによるリアルタイム共有が可能です。

「暗号化」機能を使えば、万が一共有リンクが漏れてもファイルが開かれる心配はありません。ファイルに「閲覧期間」や「ダウンロード制限」を設定することもできるため、安心・安全なクラウド共有が行えます。



ノート機能でPDFに直接コメントを書き込み。セキュリティのためにクラウド共有時はファイルを暗号化。

WPS Cloud Pro PDF編集機能の特長

WPS Cloud Pro PDF編集機能の特長を3つに絞ってご紹介します。

特長01

優れたコストパフォーマンス



特長02

マルチデバイス対応



特長03

オフィス&クラウドストレージ
とシームレスなコラボ



特長01 | 優れたコストパフォーマンス

WPS Cloud Proは、PDF編集機能・オフィス互換ソフト・クラウドストレージの3つのソリューションが使える、月額のコストは1ユーザーあたり300円(税抜)です。

各ソリューション単体でも月額1,000円以上のサービスが多い中、WPS Cloud Proは全部合わせてワンコイン以下の価格でご利用いただけます。

また初期費用がかからないため、導入の負担となりやすいイニシャルコストも抑えられます。

「PDF編集ソフトが欲しいけど、価格がネック」「ITインフラを拡充したいが、コストも抑えたい」といった課題に適したソリューションとなっています。



WPS Cloud Pro



月額(税抜)
300円
1ユーザー

各製品を別々で契約した場合の料金例※

PDF編集ソフト	A社	2,000円
オフィスソフト	M社	1,360円
クラウドストレージ	D社	1,500円



月額(税抜)
4,860円
1ユーザー

※ワウテック社調べ 2022年12月時点

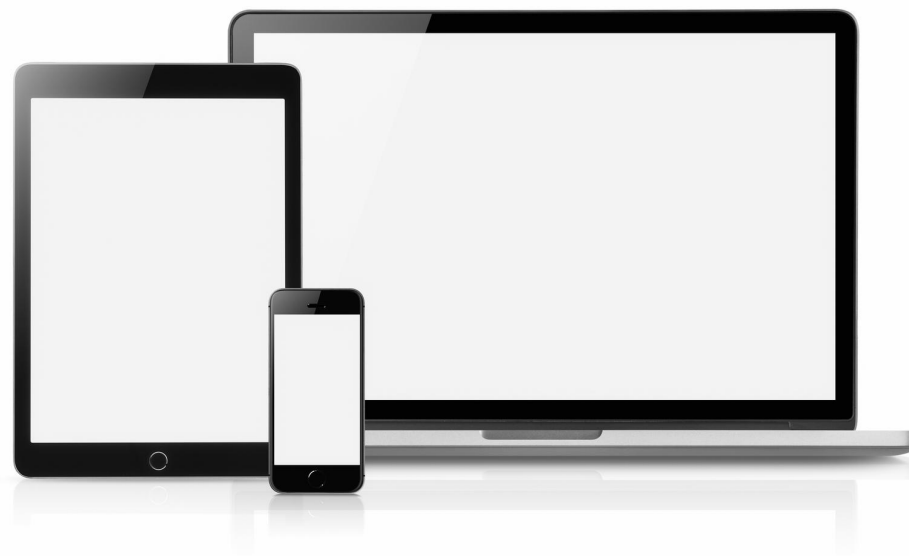
特長02 | マルチデバイス対応

WPS Cloud Proはマルチデバイス対応のため、PC・タブレット・スマートフォンなど様々なデジタルデバイスからご利用いただけます。

利用環境も、Webブラウザ・モバイルアプリ・デスクトップアプリから自身の状況に合ったものを選択可能です。

自宅からノートPCで、現場からタブレットで、移動中の電車内からスマートフォンで、といったように、働く場所を選ばずにPDF編集を行うことができます。

隙間時間の有効活用の実現や業務可能範囲の拡充によって、生産性向上に寄与します。



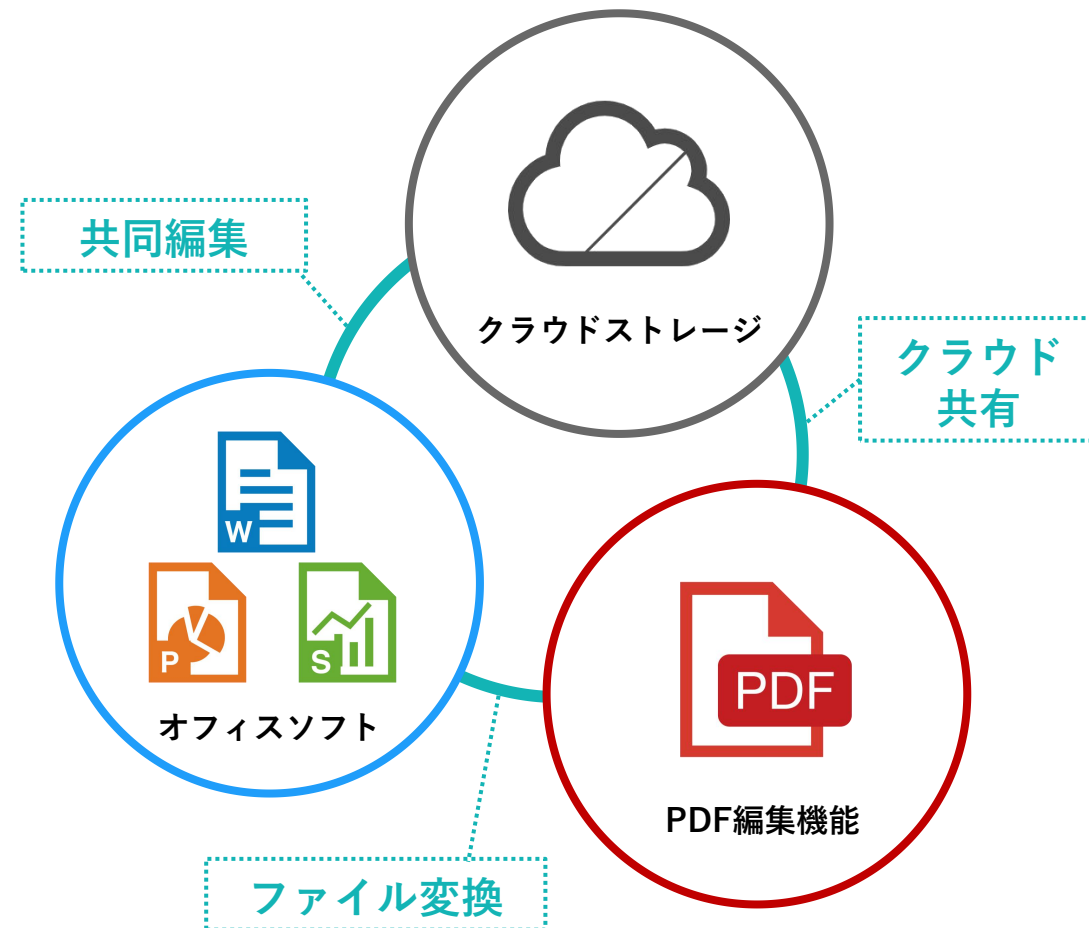
いつでも・どこからでもPDF編集できる

特長03 | オフィス&ストレージとシームレスなコラボ

WPS Cloud ProのPDF編集機能は、オフィスソフト・クラウドストレージとシームレスにコラボレーションできることも特長です。

オフィスソフトとのコラボでは、「ファイル変換」機能によって状況に応じたファイル形式でのドキュメント管理・操作を実現できます。たとえばインターネットでダウンロードしたPDFファイルをDOCXやXLSXに変換して編集しやすい状態に変えることも可能です。

クラウドストレージとのコラボでは、PDFファイルをクラウドで共有することができます。リンクを共有し合うことで、関係者間のリアルタイムな情報共有を実現できます。



お問い合わせ・無料トライアルのお申し込み

お問い合わせ

- ✓ 詳しい機能について話が聞きたい
- ✓ 具体的な見積もりが欲しい
- ✓ とりあえず提案を受けてみたい

無料トライアルのお申し込み

- ✓ 実際どれくらい使えるんだろう
- ✓ 利用想定部署でテストしてみたい
- ✓ ファイル変換の精度をみてみたい



お気軽にお問い合わせ・お申し込みください！

各種フォーム

お問い合わせ：<https://biz.wpscloud.jp/contact>

無料トライアル：<https://biz.wpscloud.jp/trial>

WPS Cloud Pro

検索

製品サイトもチェック ⇒ <https://biz.wpscloud.jp/>

働き方を自由にするオフィスクラウド



WPS Cloud Pro